

- この度はVM-100Cをお買い上げいただきましてありがとうございます。
 - お取り付けになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
 - この取扱説明書をお読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
 - この製品は盗難・災害・事故などを防止するものではありません。なお万一発生した盗難・災害・事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
 - この製品は日本国内用です。海外ではご使用にならないでください。
- This product designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

- はじめに 1
- 安全にお使いいただくために 2
- 1 お使いになる前に 3
 - 各部の名称と付属品 3
 - 設置場所を決めるときのご注意 3
- 2 本体を設置する 4
 - 架台の取付方法 4
 - 本体の取付方法 4
 - 本体の角度調節方法 4
 - カメラおよび他の機器との接続方法 5
 - スイッチの操作方法 5
 - 音量・画面の調整方法 6
 - 基本動作の確認 6
- 3 「おかしいな…」と思ったら 7
- 4 メンテナンス 8
- 5 仕様 8
 - 保証書 8

はじめに

■絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。十分ご理解の上、本書をお読みください。



警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この表示は、必ず守らなければならない注意事項や制限事項、知っておくと役に立つ内容を示しています。

■絵表示の例



○記号は禁止を示しています。図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を示しています。図の中には具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

安全にお使いいただくために



分解・改造の禁止

分解・改造は、危険ですのでおやめください。火災、感電の原因になります。



異常なときは
ACアダプターを抜く

万一煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐにACアダプターを抜き異常状態がおさまったことを確認してから、販売店、工事店にご連絡ください。お客様自身による修理は、危険ですのでおやめください。



100V以外での使用禁止

必ず交流100Vで使用してください。100V以外で使用すると、火災、感電の原因になります。



付属のACアダプター以外
を使用しない

電源は必ず付属のACアダプターをお使いください。また、付属のACアダプターを本製品以外の電源に使用しないでください。火災、感電の原因になります。



コードを傷つけない

次のようなことはしないでください。コードの破損につながり、火災、感電の原因になります。

・傷つける ・無理に曲げる ・引っ張る ・ねじる ・束ねる ・重いものをのせる
また、コードの加工・切断などしないでください。



濡れた手で触れない

濡れた手で、本体やACアダプターに触らないでください。感電の原因になります。



ACアダプターを確実に
差し込む

ACアダプターはコンセントに確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、発熱したり、ゴミやほこりがたまり、火災、感電の原因になります。



端子に金属類を
差し込まない

端子に不適切なケーブルや金属類を差し込まないでください。本製品の内部でショートし、火災、感電、故障の原因になります。



衝撃を与えない

本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。足の上などに落ちてけがの原因や故障の原因になります。



警告



直射日光の当たる所や気温
の変化が激しい所での
使用禁止

暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、車の中など、40℃以上になる場所は設置しないでください。内部温度の上昇による発火や感電、けがの原因になります。室内温度が0℃以下になる場所、エアコンなどの冷房が当たる場所には設置しないでください。内部の故障の原因になります。



水や湿気の多い所での
使用禁止

風呂場などの湿度の高い場所、水に浸かる恐れのある場所、水中などには設置しないでください。火災、感電の原因になります。



ほこりや油煙、湯気の
多い所での使用禁止

火災、感電、故障の原因になります。



しっかりと設置する

本製品は確実に設置してください。設置方法が不十分な場合や、設置場所が不安定な場合は、本製品が落下し、けがや事故の原因になります。



コードを引っ張らない

ACアダプターやプラグをコンセントやジャックから抜くときは、コードを引っ張らずに必ずACアダプターやプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると、火災、感電の原因になります。



屋外への設置禁止

本製品は屋内用です。屋外には設置しないでください。火災、故障の原因になります。



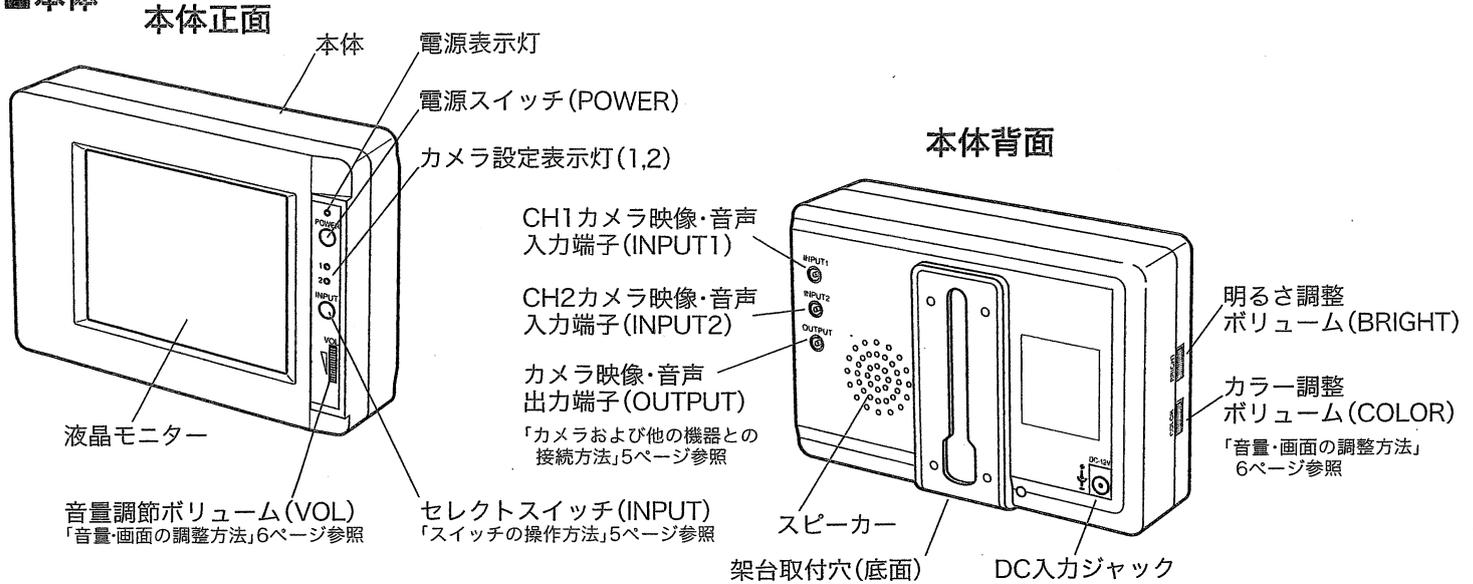
注意

1 お使いになる前に

各部の名称と付属品

この製品には、次の本体や付属品が入っています。使用する前にこれらが揃っているか、破損していないかお確かめください。

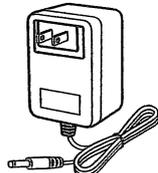
■本体



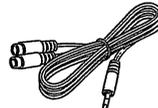
■付属品



架台



ACアダプター



変換ケーブル(3本)



架台取付ネジ(3本)

設置場所を決めるときのご注意

画面に直射日光や直接照明があたらないように注意してください。

液晶モニターは明るい場所では表示画面が暗く見えます。また、画面がちらついたり色が変化する場合があり、見えにくくなります。

画面が正面から見えるように設置してください。

液晶モニターは正面から見たときがもっともよく見えます。上側から見ると白っぽい（明るい）映像になり、下側から見ると黒っぽい（暗い）映像になります。

設置場所を決めるときは、安全上も十分に注意してください。



注意



直射日光の当たる所や気温の変化が激しい所での使用禁止

暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、車の中など、40℃以上になる場所は設置しないでください。内部温度の上昇による発火や感電、けがの原因になります。室内温度が0℃以下になる場所、エアコンなどの冷房が当たる場所には設置しないでください。内部の故障の原因になります。



水や湿気の多い所での使用禁止

風呂場などの湿度の高い場所、水に浸かる恐れのある場所、水中などには設置しないでください。火災、感電の原因になります。



ほこりや油煙、湯気が多い所での使用禁止

火災、感電、故障の原因になります。



屋外への設置禁止

本製品は屋内用です。屋外には設置しないでください。火災、故障の原因になります。

2 本体を設置する

架台の取付方法

机または台などに置く場合

本体を机または台などに置く場合は、安定した平らな場所へ置いてください。

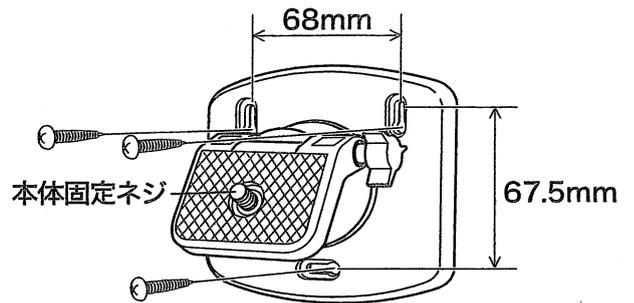
壁または柱などに取り付ける場合

本体を壁または柱などに取り付ける場合は、まず架台を壁または柱に取り付けます。

- 1 右図のように、本体固定ネジが上向きなるようにして、架台の底面を壁や平らな柱などに取り付けます。
付属の架台取付ネジをプラスドライバーでしっかりと締め付け、固定します。



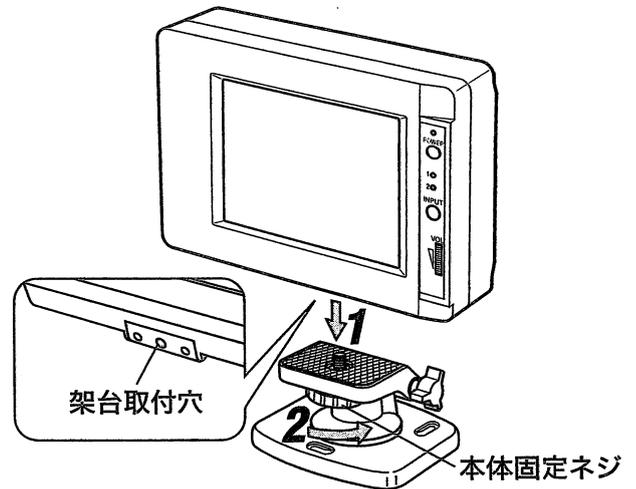
- ・架台が落下しないよう架台取付ネジをしっかりと締め付けてください。
- ・しっかりした壁または柱などに取り付けてください。ベニヤ板、モルタルなどに取り付ける場合は、ホームセンターなどで専用のネジを別途お求めください。



本体の取付方法

架台に本体を取り付けます。

- 1 架台取付穴に本体固定ネジを合わせます。
- 2 手でしっかりと締め付け、本体を固定します。



本体の角度調節方法

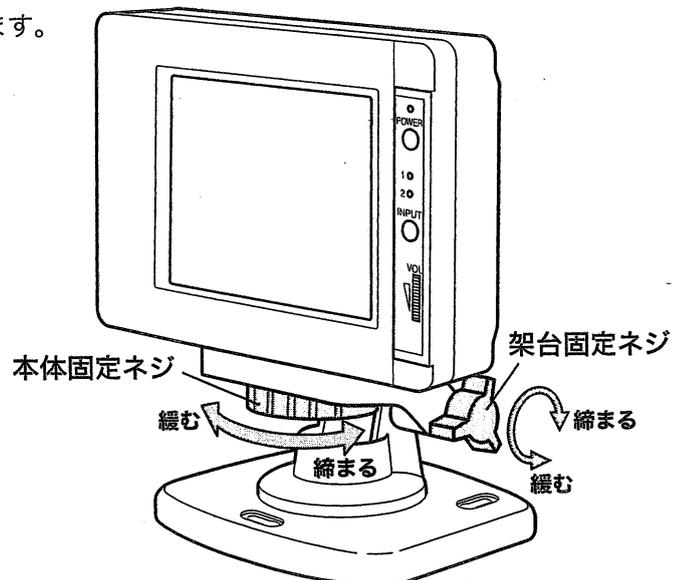
液晶モニターが見やすくなるように、上下左右の角度を調節します。

本体の上下の角度

架台固定ネジで調節します。
いったん架台固定ネジを緩め、角度を調節して再度締め付け、架台を固定します。

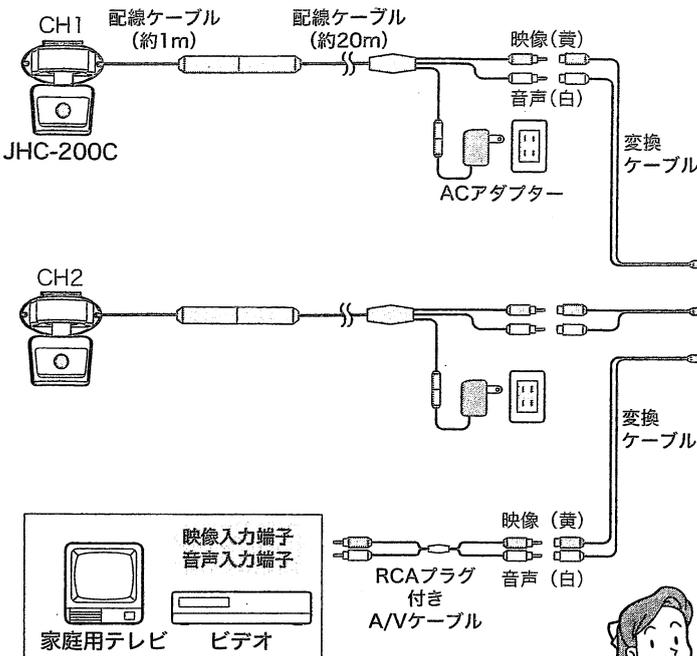
本体の左右の角度

本体固定ネジで調節します。
いったん本体固定ネジを緩め、角度を調節して再度締め付け、本体を固定します。



カメラおよび他の機器との接続方法

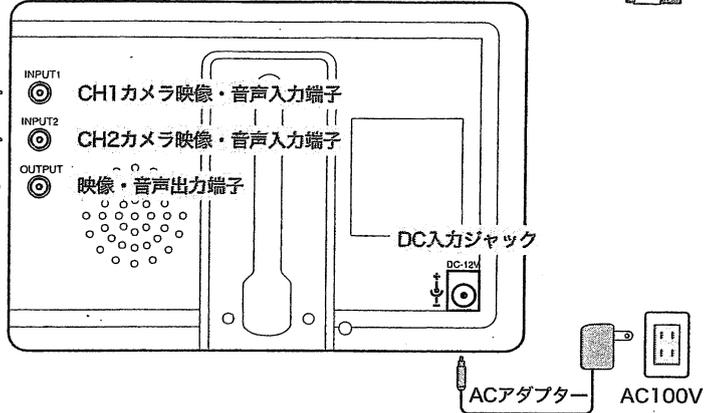
カメラやVTRなどは次のように接続します。



・配線ケーブルと接続ケーブルは、JHO-200Cに付属しています。
 ・JHO-200Cとの接続方法については、JHO-200Cの取扱説明書をご覧ください。



本体背面



ACアダプターは、必ず次の順序で接続してください。
 ①ACアダプターのプラグを本体のDC入力ジャックに差し込みます。
 ②ACアダプターをコンセントに差し込みます。



※市販のRCAプラグ付きA/Vケーブルをお求めの上、ご使用ください。

カメラを接続する場合

本体背面のCH1カメラ映像・音声入力端子(INPUT1)またはCH2カメラ映像・音声入力端子(INPUT2)とカメラを接続します。

本体前面のセレクトスイッチ(INPUT)を押すと、それぞれのカメラからの映像が確認できます。

カメラは最大2台まで接続が可能です。

カメラの映像を他のモニターで見る場合

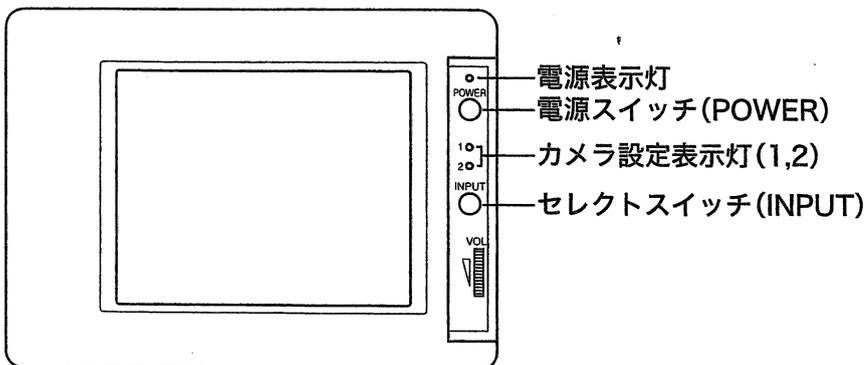
本体背面の映像・音声出力端子(OUTPUT)と他のモニターの映像入力端子/音声入力端子を接続します。

カメラの映像を録画する場合

本体背面の映像・音声出力端子(OUTPUT)とビデオデッキの映像入力端子/音声入力端子を接続します。

スイッチの操作方法

本体正面にあるスイッチで次の操作ができます。



電源スイッチ(POWER)

電源のON/OFFができます。電源スイッチを押すと、電源表示灯が点灯し、CH1のカメラ設定表示灯(1)が点灯します。数秒後にCH1映像が表示されます。

セレクトスイッチ(INPUT)

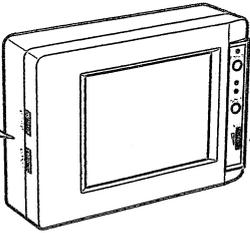
CH1カメラ映像・音声入力端子(INPUT1)またはCH2カメラ映像・音声入力端子(INPUT2)に接続したカメラ画面の切り替えができます。

音量・画面の調整方法

音量は本体正面、画面のコントラストや明るさは本体側面にあるボリュームで調整できます。

明るさ調整ボリューム
ボリュームを上に戻すと画面が明るくなり、下に戻すと画面が暗くなります。

カラー調整ボリューム
ボリュームを上に戻すと画面のコントラストが強くなり、下に戻すと画面のコントラストが弱くなります。

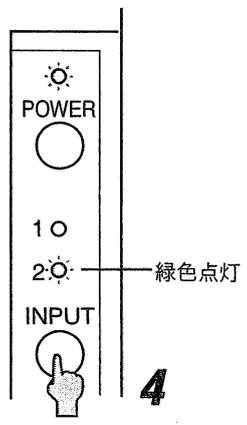
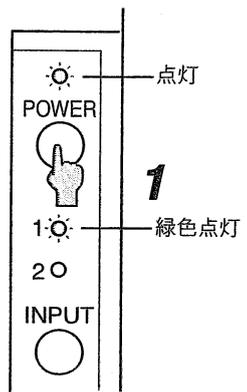


音量調節ボリューム
ボリュームを上に戻すと音量が大きくなり、下に戻すと音量が小さくなります。

基本動作の確認

本体の設置と接続が完了したら、次の手順にしたがって正常に動作するかを確認してください。

- 1** 電源スイッチ(POWER)をONにします。
電源表示灯が点灯し、CH1のカメラ設定表示灯(1)が緑色に点灯することを確認します。
- 2** CH1カメラ映像・音声入力端子(INPUT1)にカメラを接続している場合は、数秒後にCH1の映像が表示されます。
- 3** 明るさ調整ボリューム(BRIGHT)、カラー調整ボリューム(COLOR)を回して、液晶モニターが見やすくなるように調整します。
※画面の見えかたは、見る角度によって変わります。
音量調整ボリューム(VOL)でスピーカーの音量を調整します。
※音が不要のときは、止まるまで下に回し最小にします。
「音量・画面の調整方法」上記参照
- 4** CH2カメラ映像・音声入力端子(INPUT2)にカメラを接続している場合は、セレクトスイッチ(INPUT)を押します。
CH2のカメラ設定表示灯(2)が緑色に点灯することを確認します。
- 5** CH2カメラ映像・音声入力端子(INPUT2)にカメラを接続している場合は、数秒後にCH2の映像が表示されていることを確認します。



CH1とCH2にカメラを接続している場合は、CH1とCH2の両方で映像や音量が最適になるように、セレクトスイッチ (INPUT) で切り替えて明るさや音量を調整してください。明るさや音量が極端に異なる場合は、その都度調整してください。

- 6** 液晶モニターが見やすくなるように、上下左右の角度を調節します。
「本体の角度調節方法」4ページ参照

3 「おかしいな…」と思ったら

症状	原因	対策	
映像が出ない	ACアダプターが抜けている	ACアダプターが本体に確実に接続されているか確認し、本体の電源をONにしてください。	
	カメラなどの映像入力機器が接続されていない	カメラと本体がケーブルで正しく接続されているか確認してください。 「カメラおよび他の機器との接続方法」5ページ参照	
	明るさ調整ボリュームが暗くなっている	明るさ調整ボリュームを上に戻し、見えるように調整してください。 「音量・画面の調整方法」6ページ参照	
映像が見えにくい/ 画面の色が実際の色と違う	画面を調整していない	液晶モニターのコントラストと明るさを調整してください。 「音量・画面の調整方法」6ページ参照	
	本体の設置場所が明るい	液晶モニターは明るい場所では表示画面が暗く見えます。明るさ調整ボリュームで調整するか、光を遮断してください。	
	液晶モニターと目線の高さがあっていない	液晶モニターは正面から見たときがもっともよく見えます。明るさ調整ボリュームで見やすい明るさに調整してください。 「音量・画面の調整方法」6ページ参照 本体の角度や位置を変更してください。 「本体の角度調節方法」4ページ参照	
	暗い映像である	夜間の映像は被写体の光量が少なくなるため、画面にノイズが増えて見えにくくなります。故障ではありません。	
	明るい映像である	画面内に明るい光源や反射物があった場合は、画面に縦の白い線が入ることがあります。故障ではありません。カメラの角度や位置を変更してください。	
	カメラに問題がある	カメラレンズの保護シートが貼ったままの場合は、保護シートをはがしてください。また、カメラレンズが汚れている場合は、レンズクリーナーなどでレンズを清掃してください。	
	一部に画素欠けや常時点灯がある	液晶モニターは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。	
	本体の設置場所に問題がある	周囲の環境や照明器具などにより、色が実際と異なって見ることがあります。故障ではありません。本体の角度や位置を変更してください。 「本体の角度調節方法」4ページ参照	
	音声に異常がある	ハウリングが起こる（「ピー」と音がする）	本体とカメラが近くに設置されていると、ハウリングを起こすことがあります。カメラの音量を小さくしてください。
		スピーカーから「ブツツ」と音がする	入力切替時には音がします。故障ではありません。
スピーカーから「ブーン」と音がする		カメラからの配線にノイズが発生しています。配線の位置を変更してください。	
画面がちらつく	蛍光灯の光が映り込んでいる（50Hz地域のみ）	蛍光灯の光がカメラに入ると、映像がちらつくことがあります。詳しくは、お使いになるカメラの取扱説明書をお読みください。	

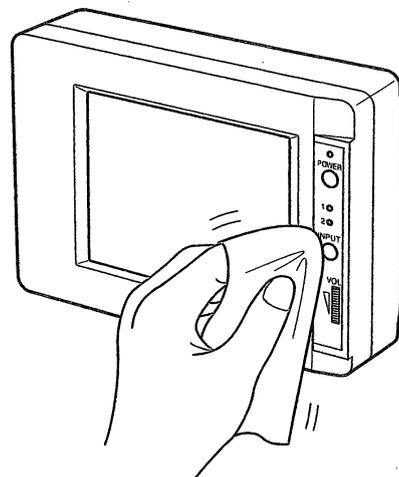
4 メンテナンス



・お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。



・シンナーやベンジンなどの薬品は使用しないでください。機器の表面を傷つけたり、変色の原因になります。
・硬いものでこすったり、強い力を加えないでください。傷がついたり、故障の原因になります。



■液晶モニターが汚れたときは

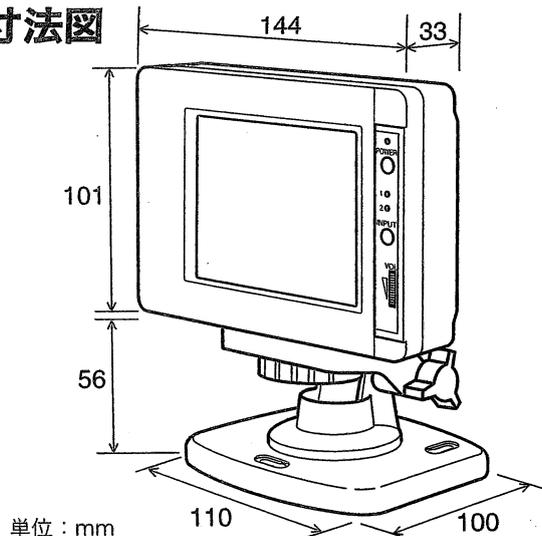
液晶モニターの表面の汚れやほこりは、柔らかい布またはレンズクリーナーやガーゼなどで乾拭きしてください。

■本体が汚れたときは

水洗いはしないでください。本体の汚れは柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を薄めた水で湿らせた布でふき取ってください。

5 仕様

■外形寸法図



■仕様

名称	カラー液晶防犯モニター
型式	VM-100C
電源電圧	AC100V(専用ACアダプター・MWJ41-1200300)
信号方式	NTSC
表示方式	TFT方式
画素数	480(水平)×234(垂直)
入力信号	1.0Vp-p/75Ω
使用温度範囲	0~40℃
外形寸法(mm)	幅144×高さ101×奥行き33(本体のみ)
質量(g)	約290g(本体のみ)

※仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

液晶モニターは非常に精密度の高い技術で作られています。画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。

VM-100C 保証書

お買い上げ日	年 月 日		
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お客様	ご住所	〒 TEL.	
	ご氏名	様	
お買い上げ店	住所	〒 TEL.	
	店名		

〈保証規定〉

I. 保証の範囲

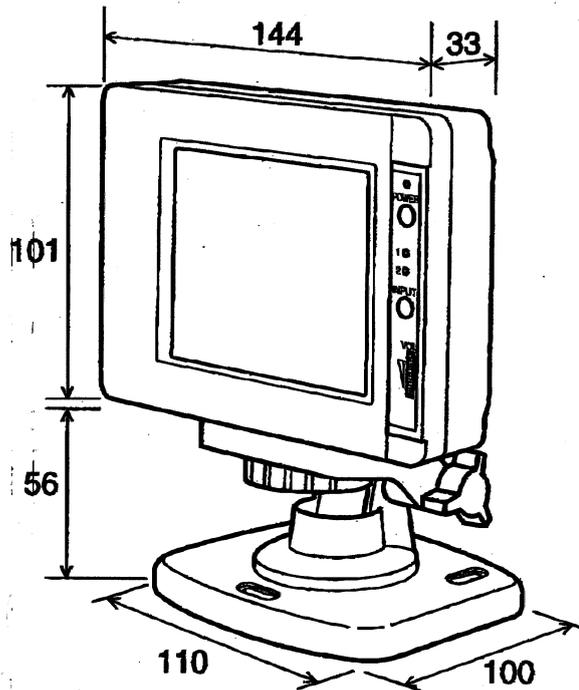
- 取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理いたします。お買い上げ店もしくは弊社へ本書を添えてお申し付けください。
- この保証は保証書に記載された製品について日本国内に限り適用いたします。
This warranty is valid only for Japan.

II. 保証の条件

- 次に該当する故障は、保証期間中(お買い上げ日より1年間)であっても実費にて修理を申し受けることがあります。
- あやまった取り扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障、また故意・不注意による破損に起因する故障。
 - 災害など不可抗力による破損。
 - 本書に必要事項の記入が無い場合、また本書の提示が無い場合。

オステックス株式会社

本社：〒520-0801 滋賀県大津市におの浜4-7-5
TEL(077) 524-0211 FAX(077)524-3201
東京営業所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル19F
TEL(03) 3344-5775 FAX(03) 3344-5734

外形寸法図

仕様

名称	カラー液晶防犯モニター
型式	VM-100C
電源電圧	AC100V(専用ACアダプター・MWJ41-1200300)
信号方式	NTSC
表示方式	TFT方式
画素数	480(水平)×234(垂直)
入力信号	1.0Vp-p/75Ω
使用温度範囲	0~40℃
外形寸法(mm)	幅144×高さ101×奥行き33(本体のみ)
質量(g)	約290g(本体のみ)